

コンシェルジュガイド



🍀 園選びのポイント 🍀

🌸 まずは園見学を

園ごとに保育方針があります。保護者の方が大切にしていることもそれぞれ異なりますので、ご自身の目で見えて確かめていただくことが大事です。また、毎日、天候に関わらず通える立地にあるかも重要なポイントです。1園でも多く見学をして、現実的な範囲で選択肢を広げていただく。それが入所につながるコツです。また、認定こども園は、入園金など別途料金が必要となる場合がありますので、よくご確認ください。

見学の際は、事前に、園へ直接お電話で予約をお願いいたします。

参考 横浜市公式 保育所・幼稚園検索サイト「えんさがしサポート★よこはま保育」

えんさがしサポート★よこはま保育 横浜市

検索



🌸 他区の園も申し込めます

隣接区、職場の近く、などなど。横浜市内の保育所であれば、一枚の申請書で同時にお申込みできます。他区だからといって利用調整が不利になることもありません。

選択肢を広げる有益な方法です！

※市外の保育所をご希望の方は、利用案内（旭区版）をご確認ください。

🌸 小規模保育事業等も

0～2オクラスのお子様をお預かりする園です。3オクラスからは連携園への進級*、幼稚園の横浜市型預かり保育利用、新たに保育所の申請、などの選択肢があります。

*詳細は小規模保育事業者等にご確認ください。

🌸 新設園はチャンス？

既に在園している持ち上がりのお子様がいません。既存園の募集数が少ない2才以上のクラスは狙い目です。

🌸 駅から遠い園も視野に入れて

駅の近くはお申し込みが多くあります。自宅の近くや生活動線上にある園などは駅から遠くても、ぜひご検討ください。

🌸 受入年齢・開所時間の確認を

保育開始の月齢・年齢は園によって異なります。また、小規模保育事業等以外にも2才までの認可乳児保育園があります。送迎の時間も足りていますか？今一度の確認をお願いいたします！

🍀 申請方法のポイント 🍀

🌸 就労証明書など

ご提出いただいた記載内容を基に審査を行います。記載内容に誤りはないでしょうか？就労証明書は裏面に記入要領がありますので、よくお読みいただき、勤務先にご提出いただいた証明書の内容を確認いただいた上でのご提出をお願いいたします。

🌸 入りたい園を入りたい順に

希望園数や希望順位などが利用調整に影響することはありません。現実的な範囲で、複数の園（募集予定人数が0名であっても）を希望順に書いてください。利用申請書に書ききれない場合は、別紙にご記入いただけます。

🌸 きょうだい同時申請

きょうだいの入所の組み合わせ方法について、利用申請書裏面の設問の範囲でご希望いただけます。組合せのご年齢にもよりますが、同時同園限定にすると決まりづらいです。どこまで範囲を広げることが可能か、ご家族でよく話し合ってください。

🌸 利用調整基準

横浜市の利用調整に関する基準、運用は見直されることがあります。入所を希望される年度の利用案内を必ずご確認くださいしします。

🌸 締切厳守で

記載されている締切日を1日でも過ぎてしまうとお受けできません。ご注意ください！

🌸 最後にもう一度

- ・0才児さん、保育開始月齢に達していますか？
- ・就労証明書の就労時間に休憩時間も含まれていますか？
- ・通えそうにない園を書いていませんか？（もし4月入所の内定辞退をすると、次の申請は早くて5月からになります）希望園や提出書類などについて、最後にもう一度ご確認ください。

悩まれた分、ご納得のいく申請につながるかと思います。区役所には保育・教育コンシェルジュもおりますので、ご不安なことがあればご相談ください。

★横浜市 HP「子育て・教育＞保育・幼児教育＞保育サービスのいろいろ＞保育サービスのいろいろ」もぜひご覧ください！★

